



# 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月8日

上場会社名 株式会社オーテック  
 コード番号 1736 URL <http://www.o-tec.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長兼経理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 市原 伸一  
 (氏名) 安野 進  
 TEL 03-3699-0411

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	14,863	△9.0	717	△7.4	786	△5.3	420	△17.2
29年3月期第3四半期	16,332	3.6	775	17.7	830	21.1	508	31.4

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 701百万円 (12.3%) 29年3月期第3四半期 624百万円 (31.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	80.14	—
29年3月期第3四半期	97.40	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	22,448	12,932	56.5	2,414.88
29年3月期	21,654	12,485	56.7	2,336.71

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 12,677百万円 29年3月期 12,267百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	48.00	48.00
30年3月期	—	0.00	—		
30年3月期(予想)				48.00	48.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	24,300	1.1	1,410	△10.0	1,460	△11.5	980	△8.8	186.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	5,700,000 株	29年3月期	5,700,000 株
30年3月期3Q	450,183 株	29年3月期	450,183 株
30年3月期3Q	5,249,817 株	29年3月期3Q	5,219,217 株

(注)日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与ESOP信託口・75646口)が保有する当社株式を期中平均株式数の控除する自己株式数(29年3月期3Qは30,600株)に含めて記載しております。なお、当該信託は平成28年9月に終了しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善等を背景とした景気の回復基調が続く一方、海外の不安定な政治動向や地政学的リスクの影響が懸念され、先行き不透明な状況が続きました。

当社グループの事業に関連する建設業界は、都心部の再開発事業や東京五輪関連工事、工場設備投資の増加により建設需要は堅調に推移したものの、建設資材価格の競争や技能労働者不足の課題がみられ、厳しい経営環境が続いております。

このような経済環境下にありまして、当社グループは、社員教育による提案力の強化と施工能力の向上を図り、利益確保に重点を置いた活動に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は148億63百万円（前年同四半期比9.0%減）となりました。また、利益につきましては、営業利益は7億17百万円（同7.4%減）、経常利益は7億86百万円（同5.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億20百万円（同17.2%減）となりました。

なお、当社グループの工事業における売上高は、通常の営業形態として、第4四半期連結会計期間に完成する工事の割合が大きく、業績には季節的変動があります。

セグメントの業績は次のとおりであります。

管工機材販売事業につきましては、売上高は76億43百万円（前年同四半期比0.0%増）となりましたが、販売費及び一般管理費の増加により、営業損失は81百万円（前年同四半期は営業損失25百万円）となりました。

工事業につきましては、新設工事の売上高が減少したことから、売上高は69億15百万円（前年同四半期比17.0%減）となり、営業利益は9億72百万円（同2.9%減）となりました。

工事業における完成工事高は68億19百万円（前年同四半期比17.2%減）となり、新設工事が29億38百万円（同34.2%減）、既設工事が25億29百万円（同1.5%増）、保守工事が13億52百万円（同5.4%増）となりました。

また、工事業における受注工事高は113億13百万円（同11.4%増）となり、新設工事が50億96百万円（同13.6%増）、既設工事が44億69百万円（同12.2%増）、保守工事が17億46百万円（同3.5%増）となりました。

環境機器販売事業につきましては、R I 水分密度測定器の販売が減少したことから、売上高は3億4百万円（前年同四半期比15.0%減）となり、営業利益は6百万円（同68.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、資産の部は前連結会計年度末に比べて7億94百万円増加し224億48百万円、負債の部は3億47百万円増加し95億16百万円、純資産の部は4億46百万円増加し129億32百万円となりました。

資産の部の主な増減要因のうち、増加要因といたしましては、有価証券が1億99百万円、未成工事支出金が10億87百万円、投資有価証券が8億70百万円増加したことによるものであり、減少要因といたしましては、売上債権であります受取手形及び売掛金、電子記録債権並びに営業未収入金の合計額が14億22百万円減少したことによるものであります。

負債の部の主な増減要因のうち、増加要因といたしましては、短期借入金が2億32百万円、未成工事受入金が5億88百万円増加したことによるものであり、減少要因といたしましては、未払法人税等が2億75百万円減少したことによるものであります。

純資産の部の主な増加要因といたしましては、利益剰余金が1億67百万円、その他有価証券評価差額金が2億29百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日に発表した公表数値に変更はありません。

なお、連結業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	6,469,915	6,439,782
受取手形及び売掛金	6,521,070	5,101,915
電子記録債権	1,458,699	2,169,077
営業未収入金	946,698	232,745
有価証券	500,351	700,345
商品	528,716	515,355
未成工事支出金	916,920	2,004,061
原材料及び貯蔵品	30,004	59,474
繰延税金資産	153,717	113,749
その他	128,447	174,347
貸倒引当金	△7,512	△8,751
流動資産合計	17,647,028	17,502,103
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	1,648,736	1,690,113
無形固定資産	89,568	61,298
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	1,553,840	2,424,120
退職給付に係る資産	182,320	200,387
その他	533,781	571,617
貸倒引当金	△1,244	△1,330
投資その他の資産合計	2,268,698	3,194,795
固定資産合計	4,007,004	4,946,207
資産合計	21,654,032	22,448,311

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,717,291	5,641,451
短期借入金	1,121,888	1,353,888
未払法人税等	399,965	124,436
未成工事受入金	459,536	1,048,108
賞与引当金	308,943	214,876
役員賞与引当金	41,900	27,187
完成工事補償引当金	10,680	6,350
工事損失引当金	1,500	5,000
その他	476,684	435,655
流動負債合計	8,538,390	8,856,953
固定負債		
長期借入金	79,696	63,280
繰延税金負債	245,755	330,891
再評価に係る繰延税金負債	113,798	113,798
役員退職慰労引当金	73,395	75,262
退職給付に係る負債	8,830	8,447
その他	108,686	67,458
固定負債合計	630,162	659,138
負債合計	9,168,552	9,516,092
純資産の部		
株主資本		
資本金	599,400	599,400
資本剰余金	540,848	540,848
利益剰余金	11,285,361	11,452,865
自己株式	△208,211	△208,211
株主資本合計	12,217,399	12,384,902
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	431,585	660,661
土地再評価差額金	△349,275	△349,275
退職給付に係る調整累計額	△32,415	△18,618
その他の包括利益累計額合計	49,894	292,767
非支配株主持分	218,186	254,548
純資産合計	12,485,479	12,932,218
負債純資産合計	21,654,032	22,448,311

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	16,332,012	14,863,773
売上原価	13,366,205	11,954,750
売上総利益	2,965,806	2,909,022
販売費及び一般管理費	2,190,476	2,191,171
営業利益	775,330	717,850
営業外収益		
受取配当金	26,998	35,074
受取賃貸料	20,339	18,762
持分法による投資利益	6,307	14,831
その他	26,298	20,744
営業外収益合計	79,943	89,413
営業外費用		
支払利息	11,691	10,546
不動産賃貸費用	6,079	6,651
その他	6,720	3,589
営業外費用合計	24,491	20,787
経常利益	830,782	786,476
特別利益		
固定資産売却益	533	283
投資有価証券売却益	1	2
特別利益合計	534	286
特別損失		
固定資産売却損	726	336
固定資産除却損	2,088	0
投資有価証券売却損	718	-
会員権評価損	580	250
会員権売却損	-	452
減損損失	654	66,972
特別損失合計	4,768	68,011
税金等調整前四半期純利益	826,549	718,751
法人税、住民税及び事業税	226,859	237,861
法人税等調整額	71,681	22,742
法人税等合計	298,540	260,604
四半期純利益	528,008	458,147
非支配株主に帰属する四半期純利益	19,654	37,449
親会社株主に帰属する四半期純利益	508,354	420,697

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	528,008	458,147
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	86,216	223,729
退職給付に係る調整額	12,235	13,796
持分法適用会社に対する持分相当額	△2,257	5,501
その他の包括利益合計	96,194	243,027
四半期包括利益	624,203	701,174
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	603,075	663,570
非支配株主に係る四半期包括利益	21,127	37,604



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。